

様式第 1 号 (第 6 条関係)

だて市民活動スタートアップ補助金交付申請書

令和7年7月3日

伊達市長

申請者 住所又は所在地 **伊達市〇〇〇〇**

団体名 ○○○○

代表者氏名 **代表** ○○○○

電話 番 号 〇〇〇-〇〇〇〇

伊達市だて市民活動スタートアップ補助金交付要綱第6条の規定に基づき、関係書類を添えて次のとおり申請します。

補助 の対象	☐ 申請年度内に新たに団体を設立し、組織体制の確立又は基盤整備を図る取組
	☒ 設立後１年未満の団体が自主的かつ主体的に実施する公益的又は公共的な活動（次の該当する番号に○、複数可） 1. 地域の特色又は資源を生かし、魅力又は賑わいを創出する活動 ② 過疎地域又は中山間地域の活性化を図る活動 ③ 地域における支え合いの推進又はコミュニティの活性化を図る活動 4. 地域の防災力又は安全力を高める活動 5. 観光の振興を図る活動 6. 環境の保全を図る活動 ⑦ 子ども、子育て世代、高齢者、障がい者等への支援又は交流等を図る活動 8. 保健、医療又は福祉の増進を図る活動 9. 社会教育の推進を図る活動 10. 文化、スポーツ又は芸術を推進する活動 11. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 12. 人権の擁護又は平和の推進を図る活動 13. 国際化又は国際協力を推進する活動 14. 多文化共生を推進する活動 15. 姉妹都市、友好交流都市等との市民間交流を図る活動 16. その他本市のまちづくりを推進するものとして市長が認める活動 （ ）
事業の 実施場所	伊達市○○○○ ○○交流館
事業の 実施期間	令和7年9月1日 ～ 令和8年1月31日
補助金 申請額	100.000円
添付書類	☒ だて市民活動スタートアップ補助金収支予算書（様式第2号） ☒ だて市民活動スタートアップ補助金応募団体概要調書（様式第3号） ☒ 団体の規約又は会則 ☐ その他（ ）

記入例

様式第 2 号（第 6 条関係）

だて市民活動スタートアップ補助金 収支予算書

収入

（単位：円）

科目	予算額	説明
市補助金	100,000	伊達市だて市民活動スタートアップ補助金
自己資金	104,450	
合 計	204,450	

支出

（単位：円）

区分	科目	予算額	説明
補助対象経費	報償費	25,000	講師謝礼 5,000 円 × 5 回開催
	消耗品費	50,000	ワークショップ材料等 10,000 円 × 5 回開催
	印刷製本費	20,000	チラシ・ポスター印刷 4,000 円 × 5 回開催
	使用料	9,450	交流館使用料 630 円 × 3 時間 × 5 回開催
	備品購入費	50,000	ホワイトボード等備品購入
	小計①	154,450	
補助対象外経費	食糧費	50,000	参加者お茶等 10,000 円 × 5 回開催
	小計②	50,000	
合 計（①＋②）		204,450	

様式第3号（第6条関係）

だて市民活動スタートアップ補助金

応募団体概要調書

1 団体の概要

団体の名称	〇〇〇〇			
団体の所在地	伊達市 〇〇〇〇			
団体の連絡先	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇	F A X	〇〇〇-〇〇〇〇
	メールアドレス	〇〇〇@〇〇〇〇		
団体の代表者	住 所	〇〇〇〇	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇
	氏 名	〇〇〇〇	役 職 名	〇〇
団体の設立年月日又は設立予定年月日	令和7年5月10日			
団体の設立目的・経緯	この団体は、加速する少子高齢化や過疎化により生じている地域コミュニティの衰退化を抑制するため、子育て世代や高齢者を対象としたコミュニティの形成や活性化を図ることを目的とする。			
団体の主要な活動 (関連のある活動にチェック、複数可)	☐ 地域の特色又は資源を生かし、魅力又は賑わいを創出する活動 ☒ 過疎地域又は中山間地域の活性化を図る活動 ☒ 地域における支え合いの推進又はコミュニティの活性化を図る活動 ☐ 地域の防災力又は安全力を高める活動 ☐ 観光の振興を図る活動 ☐ 環境の保全を図る活動 ☒ 子ども、子育て世代、高齢者、障がい者等への支援又は交流等を図る活動 ☐ 保健、医療又は福祉の増進を図る活動 ☐ 社会教育の推進を図る活動 ☐ 文化、スポーツ又は芸術を推進する活動 ☐ 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 ☐ 人権の擁護又は平和の推進を図る活動 ☐ 国際化又は国際協力を推進する活動 ☐ 多文化共生を推進する活動 ☐ 姉妹都市、友好交流都市等との市民間交流を図る活動			
団体の今後の展望	はじめは〇〇地域を中心とした事業を行うが、団体構成員や活動資金を拡充していき、伊達市全域に活動範囲を広げていく。			
誓約事項	☒ 本団体は、申請日（又は新規設立日）以降3年以上継続して活動します。 ☒ 本団体は、営利を目的とする活動、政治的活動又は宗教的活動を行いません。 ☒ 本団体の構成員に伊達市暴力団排除条例第2条に規定する暴力団員及び暴力団員等はいません。 ☒ 本団体は、過去に本補助金の交付を受けていません。 ☒ 交付決定後に、虚偽の申請や本要綱に違反したことが判明した場合は、補助金を返還します。 令和7年7月3日 代表者氏名（署名） 〇〇〇〇			

2 団体構成員名簿

[illegible]

※ 5 名以上の構成員を有し、かつ、構成員の半数以上の者が市内に在住し、在勤し、又は在学していること。

3 事業の計画

事業の内容	子育て世代や高齢者それぞれを対象に、それぞれの世代のニーズに応じたセミナーや運動、同世代との交流企画を実施する。	
事業の効果	子育て世代や高齢者が抱える悩みや困りごとを解消し、不安等を相談できるコミュニティを形成することで地域の活性化を図ることができる。	
時期	事業の項目	事業詳細
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月	子育て世代交流会	子育て世代へのセミナーやワークショップ、交流企画の実施
10月	高齢者交流会	高齢者を対象とした認知症予防運動や頭の体操、交流企画の実施
11月	子育て世代交流会	子育て世代へのセミナーやワークショップ、交流企画の実施
12月	高齢者交流会	高齢者を対象とした認知症予防運動や頭の体操、交流企画の実施
1月	子育て世代交流会	子育て世代へのセミナーやワークショップ、交流企画の実施
2月		
3月		

記入例

様式第4号（第8条関係）

だて市民活動スタートアップ補助金実績報告書

令和8年2月15日

伊達市長

申請者 住所又は所在地 **伊達市**○○○○
 団体名 ○○○○
 代表者氏名 ○○○○
 電話番号 ○○○-○○○○

令和7年○月○日付け○○第○号で交付の決定を受けた補助金について、補助対象事業が完了したので、次のとおり報告します。

事業の実施場所	伊達市〇〇〇〇 〇〇交流館
事業の実施期間	令和7年9月1日から令和8年1月31日まで
交付決定額	100,000円
事業の結果及び効果	各事業では参加者に任意でアンケートに協力いただいたが、そこでの感想は良好であり、この事業を楽しみにしてくれている方も多数存在した。この事業により各世代の悩みの解決やコミュニティの形成ができ、地域コミュニティの活性化に貢献することができた。
今後の課題及び展望	事業全体を通して、参加人数があまり多くないことや新規参加者を獲得できていないことが課題である。今後は SNS 等も活用し、より広域的な周知、広報に努めていきたい。
添付書類	☒ だて市民活動スタートアップ補助金収支決算書（様式第5号） ☒ 支出内訳が分かる領収書等の写し ☒ 活動の内容、実績がわかる資料（記録写真、活動チラシ等） ☐ その他（ ）

記入例

様式第 5 号（第 8 条関係）

だて市民活動スタートアップ補助金 収支決算書

収入

（単位：円）

科目	予算額	決算額	比較	説明
市補助金	100,000	100,000	0	伊達市だて市民活動スタートアップ補助金
自己資金	104,450	110,010	▲5,560	
合計	204,450	210,010	▲5,560	

支出

（単位：円）

区分	科目	予算額	決算額	比較	説明
補助対象経費	報償費	25,000	25,000	0	講師謝礼
	消耗品費	50,000	45,280	4,720	ワークショップ材料等
	印刷製本費	20,000	18,500	1,500	チラシ・ポスター印刷
	使用料	9,450	9,450	0	交流館使用料
	備品購入費	50,000	62,880	▲12,880	ホワイトボード等備品購入
	小計①	154,450	161,110	▲6,660	
補助対象外経費	食糧費	50,000	48,900	1,100	参加者お茶等
	小計②	50,000	48,900	1,100	
合計（①＋②）		204,450	210,010	▲5,560	